

「ひとりじゃないよ。」

～家族を介護しているあなたへ伝えたいこと～

要申込
参加無料

●近年の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、介護者同士のつどいの場や相談の場、気持ちを共有する場は制限されてしまいました。このような状況下において、家族介護をされている方や関わっている方の今の「不安」・これからの「不安」、そういった心に抱え込んでいる「思い」に寄り添い、また「介護」をどう考えればいいのか、「地域」で支える介護とはどういったことか、実際に介護経験のある講師の方々よりお話しいただきます。今だからこそ共に支え合い、心の休憩をしていきませんか？お気軽にご参加下さい。

令和3年

12/3(金)

会場

宇美町働く婦人の家
「し～ず・うみ」
(宇美町平和 1-14-1)

10:00～12:00

定員

20名 (定員になり次第締切)

対象

介護をしているご家族の方・関心のある方

講師

特定非営利活動法人

認知症の人と家族の会 にこにこ会

理事 岩坂 茂子 氏 (他にこにこ会会員1名)

発足以降久留米地区を中心に「認知症サポーター養成講座」や「久留米シンポジウム公開講座」など多数の講演会をはじめ、幅広い活動に携わっています。

「私は義母を介護してきました。介護家族は何かしら後ろめたさを抱えているもの。身内だからつい、『自分はずっとできていない』と、完璧を目指してしまうんです。そこに寄り添い、あなただけじゃないと伝えたいんです。」(久留米市ホームページ特集 認知症と共に生きる 忘れるということ 平成30年4月15日号より一部抜粋)

認知症の人と家族の会
にこにこ会

●平成7年より久留米地区を中心として発足。20周年を記念して作られたこのロゴマークは「介護する人・される人」を、疲れた人に手渡す握り飯の形で表わされています。
20周年記念号にこのロゴより

